

子どもの遊び場確保・適正規模・送迎駐車場・職員の処遇改善…

学童保育改善しよう



← おおたかの森小学校の学童保育施設。40人1部屋とし、10部屋分400人定員の3階建て。校舎よりも高く、外遊びも困難です。送迎時は大混雑が予測され、とくに忙しいお迎えタイム時、我が子がいる3階の部屋まで親がお迎えに行くか…疑問です。



↑) 建設中の西初石小学校の第2学童保育施設(右下)。歩道が不明確では通園も心配。市に要請したことで、道路復旧と合わせて歩道のカラー舗装を行う計画です。

また送迎車両駐車場スペースは不十分で、市が想定するコミュニティセンター駐車場や西初石小学校西側校門前からの距離は400㍍。無理な設定です。ただし、外遊びは約50㍍程度離れた場所の公園を利用することに。

→) 八木北小学校の学童保育施設。45人定員で園庭や駐車場を完備した施設でしたが、定員120人の第2学童保育施設が隣接。送迎時の路駐渋滞は必至です。「外遊びは近くの公園」と市は想定していますが、距離は約400㍍。集団移動やトイレの確保、立地条件から学童保育を利用できない児童もたくさん遊んでおり、そもそも利用できるか疑問です。



流山市議

小田桐たかし

流山民報(号外) 2019年1月発行: 日本共産党
流山市議団 連絡先: 小田桐 090-8567-8858